

人は誰しも、日常生活の中で感じる小さな傷つきから、人生に重大な影響をもたらす大きな出来事まで、さまざま喪失を体験しながら生きています。

喪失に伴う悲しみや苦しみを避けて通ることはできませんが、対処する力を誰もが自分の中に持っています。サポコハウスは、喪失を体験したひとりひとりが、安心して自分の気持ちにしていねいに向き合える時間と場所を持てるようにとオープンしました。

「サポコハウス」誕生の記念対談として、さまざまな経験を重ねながら人生を生き抜いてこられたお二人をお招きしてお話をうかがいます。



入江 杏さん
(ミシュカの森)



保坂 展人さん
(世田谷区長)



日時: 2014年10月12日(日) 午後6時半～8時半 (開場 午後6時)

場所: 北沢タウンホール (世田谷区北沢2-8-18、下北沢駅南口徒歩5分)

申込不要・参加費: 500円(手話通訳・ノートテイクあり)

入江杏さん: 2000年12月31日未明、「世田谷事件」に遭遇し、大好きな妹一家四人を失う。その後、犯罪被害からの回復、自助とグリーンケアに取り組みながら、学校・企業などで絵本創作と読み聞かせ活動に従事。最近では自殺、難病と様々な現場の問題に取り組み、当事者の声を社会につなげようと活動の領域を広げている。『悲しみを生きる力にー被害者遺族からあなたへ』(岩波書店)ほか。

保坂展人さん: 1955年、宮城県仙台市生まれ。世田谷区長。高校進学時の内申書をめぐり、16年間の「内申書裁判」をたたかう。教育ジャーナリストを経て、1996年より2009年まで衆議院議員を3期11年(03～05年除く)務める。2011年4月より現職。『闘う区長』(集英社新書)ほか著書多数。

主催: 一般社団法人グリーンサポートせたがや 後援: 世田谷区(申請中)

グリーンサポートせたがやの サポートプログラム

④ 子どものサポートプログラム ④

対象者: 死別体験した子どもと保護者

3歳～12歳の方: 毎月第3土曜日15:00～16:30

13歳～18歳(中高生)の方: 毎月第1水曜日19:30～21:00(10月1日から)

④ 大人のサポートプログラム ④

対象者: 死別体験した大人(19歳以上)

毎月第1日曜日15:00～16:30

第3水曜日19:30～21:00

※サポートプログラムのお申込みや、お問合せ等は、下記メールアドレスへ。

✉ griefsetagaya@yahoo.co.jp

「サポコハウス」が
世田谷区太子堂に
オープンしました!